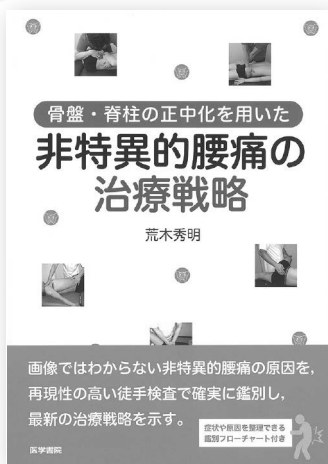




今月の特集関連本②

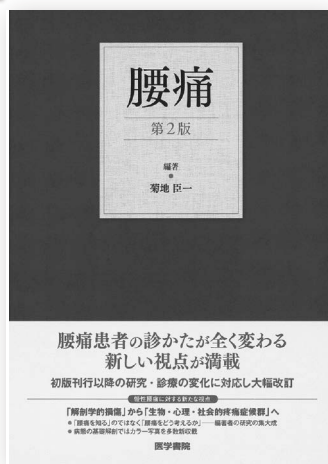


骨盤・脊柱の正中化を用いた 非特異的腰痛の治療戦略

荒木秀明＝著

本体 3,800 円＋税／B5 判・144 頁／医学書院／2018 年

骨盤と脊柱は、不良姿勢や反復荷重によって、容易に機能的非対称となり、蓄積されると非特異的腰痛を引き起こす。しかし、非対称には生来的なものもあり、そのタイプや原因を正確に見極めることが重要となる。本書は、膨大な論文を読み解き整理し、豊富な臨床経験をもとに構築した最新の治療戦略を示す。鑑別方法、症状に応じた手技の選択など、たしかな治療手技を身につけることができる。原因不明の腰痛を減らすための 1 冊。



腰痛 第 2 版

菊地臣一＝編著

本体 8,600 円＋税／B5 判・416 頁／医学書院／2014

初版刊行から 10 年、腰痛の研究・診療は大きな変化を遂げた。編著者の腰痛研究の集大成であった本書も、それに対応し大幅な改訂を経たが、「腰痛を知るのではなく、腰痛をどう考えるか」というコンセプトは不変。カラー写真を多数収載した病態の基礎解剖から治療選択の実例までの豊富な実例を用い、慢性腰痛に対する新たな視点——「解剖学的損傷」から「生物・心理・社会的疼痛症候群」への潮流を解説する。